

東陽の防戢人衆議

金庫七江のありとて唐生公の法成と案玉に
まゝ東陽の金庫へ入部の後其城を定めて
うゝ未だ小む江山城を福陽小中久新爲寺南山
小大國但馬守白川小安田上徳寺小峰小葦川絶反
所長沼小清津玄著久金山小色郭長門寺白石
小甘粕佐後寺第川小須田大村院松苗代小水系
常陸外難貝中條共次友清小赤元秋二市下
條後河守大室寺小志地修理亮大浦小雲中伊賀
寺赤山小小谷孫次郎津川小鉾川第力須賀川

千坂對馬寺小若菜郷とてはとをかくあり世に
内府公と東陽公も切小及び是うと未原の城を
東江山城を福陽の城主市原新爲寺其外先切
と案とて防戢の利害とお説せしむ是より
先小東江に常陸國に地越く是い水戸の城を佐
竹爲宣と東陽と同意して旗を揚るゝとあり
小より万お説とてはとあり

一説小お馬大猪克利純と東陽と同意して案先
近後主猪小の考と名原三春の太竹山と出され
いりといふ